

## 町長コラム

## 言葉と社会の変化



鈴木 勝

ぼろぼろになるまで長いこと着た服を処分するときに、以前は「そろそろ暇に出すか」と言っていた。現代風に言い換えると「断捨離」である。断捨離のコツは、胸がときめかないもの、3年着ないものを処分することである。

「しつけ」と「虐待」の違いはどこにあるのか。凧が大空に舞うには必ず「仕付け糸」が必要で、その糸の左右、上下のバランスが鍵となる。人が社会に羽ばたくにも「エチケット」や「マナー」が必要であり、子どもはしつけられて育つものである。虐待すると、その子はトラウマとなり、成長が阻害される。

昔は田畑について「みっともないから畔道の草刈りをしろ」と言われたが、風通しが悪くなり、稲が病気にかかるからではなく、“みっともないから”である。男性や女性らしくではなく、自分らしくという時代となった。個性を尊重し、マイノリティな方たちも輝ける時代である。以前は「あの人はキレル」と頭の良い人を表現したが、今では短気な人を表現する。言葉は社会や時代ともに変化するものである。

## 「サブスク」の解約を忘れていませんか？

サブスクリプション(通称「サブスク」)とは、定められた料金を定期的に支払うことで、一定期間、商品やサービスを利用することができるサービスです。インターネットの配信動画や音楽配信サービスだけでなく、車や家具、食料品など多種多様なサブスクを利用する人が増えてきました。一般的に、解約しないと支払いが続くので注意が必要です。

## 事例

パソコンの操作方法をインターネットで相談できるサイトに試しに登録し、代金500円をカード決済した。しかし、毎月5千円がカードから引落されており、いつの間にか「サブスク」の会員になっていた。1回のつもりだったし、会員になる記載を見た覚えはない。

## 消費者生活センターからのアドバイス

サブスクは、トライアル(お試し)を申し込む際に、クレジットカードの登録が必要で、トライアル期間中に解約を申し出なければ、自動的に定額サービスに移行し、支払が続きます。申し込む前にホームページなどで利用規約や解約方法を確認しましょう。利用しないサブスクの請求に気付くよう、カードの明細は毎月確認をしましょう。

契約に不安がある時は消費生活センターにご相談ください。

## ひとりで悩まず すぐ相談！

消費者ホットライン

188 局番なし

松伏町消費生活センター

又は ☎984-7208

## 人権

それは 愛

## 「おばあちゃんの手」 後編

問合せ

教育文化振興課 ☎991-1873

企画財政課 ☎991-1815

悲しくて悲しくて夜になると毎日の様に布団の中で泣いていた。病院も遠かったため、お見舞いにもなかなか行くことが出来なかった。それもあって私は、一生懸命千羽鶴を折った。早くよくなって、また仕事や好きな事をやって欲しいと思ったからだ。入院してから二ヶ月が過ぎた。

もう春になっていた。おばあちゃんは退院した。私はとても嬉しかった。たとえ左の手が動かせなくても。

始めはもちろんびっくりした。泣きたくなった。ただ一番辛いのはおばあちゃんだから泣かずに我慢した。それでもおばあちゃんは明るかった。全然めげていなかった。そんなおばあちゃんに沢山勇気付けられた。

おばあちゃんは、週に何回か病院に通ってリハビリを続けた。薬も飲んだ。そして少しずつだけ手を動かせるようになった。私はとても嬉しかった。

前まで、おばあちゃんの手を触っても力が入らなくて握り返すことが出来なかったけれど、自由はあまり利かないが、物を握ったり、取ったりすることはできるようになったのだ。そして、もう動物の世話が出来なくなって、畑や仕事も出来なくなってしまいうndらうか

と不安な日々を私は過ごしていた。

だが、そんな考えは、全くと言っていいほどハズれていた。時間が経つにつれて、おばあちゃんの手は昔の様に生き生きとしてきたのだ。

ある日、おばあちゃんは、今までほったらかしにしていた畑を暑い中、頑張って草刈をしていた。そんなおばあちゃんを見て、私も手伝おうと、鎌を持って、軍手をはめて、楽しみながら、草刈をやっていた。そんな私を見て、おばあちゃんは笑いながら、「ふざけてやってっとな、おばあちゃんみたいに、手痛くすっかんなっ。」と言った。

あれから五年。今ではもう、おばあちゃんは自転車を運転する事も出来るようになった。そして、犬の散歩も出来る様になった。今ではもう昔と全くと言って良いほど、変わらない生活をしている。

妹とふざけ合って、笑ってるおばあちゃん。動物を可愛がっているおばあちゃん。何も昔と変わっていない。

おばあちゃんの手、それは、思いやりの心を教えてくれた。

人権作文集～こころ～ より